

平成 27 年度 第 29 回地域文化活動賞受賞団体

<地域文化活動賞>

■志太子どもミュージカル実行委員会（代表 中村和美、焼津市）

水準の高い練習が継続的に行われて、保護者や志太地域全体の応援により長年にわたり積極的な活動を行っている点が評価された。また、焼津市、藤枝市等の行政や団体とも協力し、地域の教育力が認められる。

■静岡昆虫同好会（代表 諏訪哲夫、静岡市）

60 年以上にわたり、地道な活動を積み重ね、学術的にも高い水準の活動を継続的に実施している点が評価された。調査の結果をレッドデータブックとして提供し、来年 3 月に開館するふじのくに地球環境史ミュージアムのコレクションにも貢献している。小学生から高齢者まで共に活動を続けて更なる発展も期待できる。

<地域文化活動奨励賞>

■ごてんばアート・クラフトフェア実行委員会（代表 長尾隆行、御殿場市）

ユニークな切り口から、子どもに夢を与え、御殿場市全体をアートのまちにしたいというスケールの大きさが評価された。

■島田市児童合唱団カナリヤ（代表 山城厚生、島田市）

地域に根付いた活動を継続している他、ロシアやスイスなどの国際交流なども行い積極的な活動が評価された。

■企業組合くれば（代表 岡村尚、島田市）

川根町笹間地区の活性化のために、廃校となった学校の施設を利用した活動や、国際陶芸フェスティバルを開催する等、世界へ発信した活動が評価された。

■日本茶道塾（代表 吉野白雲、袋井市）

茶産地ならではとして、茶を通した新しいスタイルを創造し、茶文化を子どもたちに伝えたり、世界に発信している点が評価された。

<地域文化活動努力賞>

■シーンボイス 浜松（代表 高林裕子 浜松市東区）

視覚障害への理解を促進するため、音声のみの映画上映会の実施などの取り組みが評価された。

（参考） 第 29 回地域文化活動賞の概要

(1) 表彰対象団体の募集

自薦又は他薦により平成27年8月1日から9月30日まで募集（応募総数31件）

(2) 表彰の内容

地域文化活動賞 2 件（賞状・楯及び賞金 10 万円）

地域文化活動奨励賞 4 件（賞状・楯）

地域文化活動努力賞 1 件（賞状・楯）

(3) 選考委員

委員長 角替 弘志（前常葉学園大学学長）

委員 竹内 礼子 (駿府静岡歴史楽会事務局長)
笠原 光雄 (全国楽器協会顧問、静岡県文化財団監事)
渡辺 茂 (静岡県演奏家協会会長)
川口 宗敏 (静岡文化芸術大学名誉教授)
前田 幹夫 (静岡県文化財団専務理事)